

## Periodontology and Endodontology

1 unit 4th-year(1st semester), 4th-year(2nd semester)

Toshihiko Nagata · PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Jun-ichi Kido · ASSOCIATE PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Keiji Oishi · ASSOCIATE PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Masami Ninomiya · ASSISTANT PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Masumi Horibe · ASSISTANT PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Satoshi Yoneda · ASSISTANT PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

Yuji Inagaki · ASSISTANT PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY, Chie Mihara · ASSISTANT PROFESSOR / PERIODONTOLOGY AND ENDODONTOLOGY, COURSE IN DENTISTRY

**Target)** 歯周治療および歯内治療を行う際の診査法および術式について理解するとともに、自らの手でそれをシミュレートする。

**Outline)** 歯周治療実習では、模型を使って SRP の実際を前歯部と臼歯部で行うのに加え、固定法、外科処置法の手順を習得する。また、ブタの下顎骨を用いてフラップ手術を体験する。歯内治療実習では、彎曲根管での処置法を習得するとともに、根充材の除去など実際の感染根管治療で遭遇することの多い術式を体得する。

**Style)** Practice

**Manner)** 実習

**Location)** 第5実習室

**Theme)** 歯周治療および歯内治療に必要な基本的な技術を身につける。

**Keyword)** 歯周病, 歯内疾患

**Fundamental Lecture)** “Periodontology and Endodontology”(1.0), “Periodontology and Endodontology”(1.0)

**Goal)** (<> 内はコアカリ対応)

1. ペリオドンタルプローベが使用できる。 <F-3-3>-(3)-⑦>
2. グレーシーキュレットを用いて前歯部および臼歯部のルートプレーニングができる。 <F-3-3>-(3)-⑦>
3. レジンボンディング法を用いて外式固定ができる。 <F-3-3>-(3)-⑦>
4. A -スプリント法を用いて内式固定ができる。 <F-3-3>-(3)-⑦>
5. 模型およびブタ下顎骨を用いて外科処置の実際を体得する。 <F-3-3>-(3)-⑧>
6. 彎曲根管の歯内処置ができる。 <F-3-3>-(2)-⑧>
7. 側方加圧法による根管充填ができる。 <F-3-3>-(2)-⑧>
8. 根管充填材(ガッタパーチャポイント)を根管から除去できる。 <F-3-3>-(2)-⑧>

**Schedule)**

大項目	中項目	内容	到達目標	担当
1. 実習の準備	実習書, 器具, 模型の準備	実習書のファイリング, 器具の確認, 模型の調整, 実習の心得		全員

2.	歯周組織検査と治療	精密検査, 前歯部 SRP	プローベおよびグレーシーキュレットを用いた診査と処置	1,2	”
3.	歯周治療	臼歯部 SRP	グレーシーキュレットを用いた処置	2	”
4.	”	暫間固定法	ボンディング法, A-スプリント法	3,4	”
5.	”	歯周外科処置	模型を用いた歯肉切除術, フラップ手術	5	”
6.	”	”	ブタ下顎骨を用いたフラップ手術	”	”
7.	根管治療	彎曲根管の処置	人工歯を用いた彎曲根管の抜髄	6	”
8.	”	根管充填	彎曲根管の根管充填	7	”
9.	”	根充材の除去	ソルベントを用いたガッタパーチャポイントの除去	8	”
10.	”	根管形成と根管充填	ポイント除去後に根管形成を行い, 根管充填する	6,7	”

**Evaluation Criteria)** 出席点に加え、適宜小テストを行うとともに、提出した模型を評価し、100点満点で60点以上を合格とする。なお、歯科保存学(2)の単位は歯科保存学(2)A・B講義および歯科保存学(2)実習の全科目の成績を総合評価して認定する。

**Re-evaluation)** 1回のみ行う。

**Textbook)**

- ◇ 実習書:実習書を配布する(各自がプリントをバインダーにファイルする)。
- ◇ 参考書: Clinical Periodontology (Newman, Takei, Carranza), 9th ed., W.B. Saunders Company, 2002.
- ◇ 参考書: Pathway of the Pulp (Cohen, Burns), 7th ed., Mosby, 1998.

**Contents)** <http://cms.db.tokushima-u.ac.jp/cgi-bin/toURL?EID=217301>

**Contact)**

⇒ Nagata (+81-88-633-7343, nagata@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・教授室))

⇒ Kido (kido@dent.tokushima-u.ac.jp) MAIL (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))

- ⇒ Oishi (+81-88-633-7344, ohishik@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))
- ⇒ Ninomiya (+81-88-633-7344, ninomiya@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))
- ⇒ Horibe (+81-88-6337344, horibe@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))
- ⇒ Yoneda (kome@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00 ~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))
- ⇒ Inagaki (+81-88-633-7344, yinazo@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))
- ⇒ Mihara (+81-88-633-7344, chie@dent.tokushima-u.ac.jp) [MAIL](#) (Office Hour: (月~ 金18:00~ 19:00/3F 2保存・第2研究室))